



## 学校給食への異物混入について

のことについて、次のとおり事案が発生したので情報提供します。

1 発見日時 令和7年12月9日（火）12時53分頃

2 発見場所 呉市立和庄小学校 教室

### 3 内容

- (1) 和庄小学校教室において、児童が喫食していた「ごはん」に、異物（長さ約5mm×幅約0.1mm）が混入していました。
- (2) この児童は、「ごはん」と一緒に異物を口に含んだ際に硬いものがあるのに気付き、口から出したものです。
- (3) 調理中に混入した可能性があったため、念のために異物が発見されたクラスだけではなく、発見した時点で、全クラスでの「ごはん」の喫食を中止しました。
- (4) 他クラスも含めて異物の混入について確認したところ、「言われてみれば、何かあったかもしれない。」「少しお腹が痛い気がする。」と申し立てた児童が確認されました。
- (5) 症状は軽微でしたが、念のため医療機関に受診したところ、レントゲンでは問題は見られず、症状もなくなっていることから、経過観察することとなりました。
- (6) 異物の特定と原因については、現在調査中です。
- (7) 保護者宛の文書を作成し、保護者にお知らせしました。



## 学校給食への異物混入に係る給食の再開について

令和7年12月9日付けで情報提供したことについては、次のとおり安全確保を行い、学校給食として提供可能であると判断しましたので、本日からの学校給食（ごはん）の提供を再開することといたします。

なお、異物を口に含んだ児童及び腹痛等のあった児童については、本日、体調に異常がないことを確認しています。

### 1 発生原因及び対応

炊飯を委託している炊飯事業者及び炊飯器製造事業者と連携し、炊飯釜及び調理工程等の点検を行ったところ、炊飯釜の一部（フッ素樹脂）が剥離したものが混入していたことが判明しました。これにより、一部剥離のある炊飯釜を撤去することにより安全確保を行い、学校給食として提供可能であると判断しました。

### 2 再発防止策

炊飯事業者に対し、日々の点検を確実に実施するよう指導を行うとともに、各小・中・義務教育学校及び学校給食共同調理場に注意喚起を行いました。今後とも、細心の注意を払って安心安全な給食の提供に努めてまいります。